

電気自動車販売台数世界No.1※のEVメーカーBYDが、 早くも山梨に上陸！



この夏、甲府市にオープンしたBYD AUTO 山梨。BYDとは、EV用の電池からEV本体までを一貫して自社開発・生産することで、優れた性能とコストを有する世界有数の電気自動車メーカー。しかし、世界では100年に一度のエネルギー変革とも言われ、その関心度は急上昇し、今後さらに加速していくことが予想されています。

2023年1月から日本での販売がスタートしたBYDのEVは、ミドルサイズSUV「ATTO 3」、コンパクトモデルの「DOLPHIN」、ハイエンドセダンの「SEAL」を順次発表。BYD AUTO 山梨では、「ATTO 3」と「DOLPHIN」が実際に試乗できるとあって、連日県内外から多くの人が訪れます。「一回のフル充電（満タン）で電気代はガソリンの半分以下、万が一の外出先の急速充電でも、1時間程度あればフル充電が可能です。もちろん自慢は、性能だけではなく、電動サンルーフやヒーター付き電動シート、ドライブレコーダーやアラウンドビューから4Gインターネット接続といったコネクテッド機能のすべてが標準装備されて

社員たった20名からスタートした中国のバッテリーメーカー「BYD」。2003年に自動車業界へ参入すると、わずか20年弱で電気自動車市場を席巻する大企業になりました。そんなBYDが発表する世界大注目の自動車とは。2023年8月に日本8店舗目としてオープンした「BYD AUTO 山梨」を直撃し、その魅力についてリポートしてきました。

※電気自動車はEV/PHEV/FCVの総称で2022年1月～2023年8月期の売台数 出典：マーカインズ㈱



高級感のある店内は、ホテルのラウンジのよう。BYDを心ゆくまで楽しんで。

いるにもかかわらず、国産車に近い価格で電気自動車に乗れる、何もかもが常識を覆しているところが魅力です」と小泉店長。そして、今ならなんと！CEV補助金・エコカー減税の対象車にもなっているそう。これからの未来、これからの暮らしを見据え、今こそ世界中に選ばれているBYDのEVを体感してみてはいかがでしょうか？



ATTO3のインテリアスタイル。フィットネスジム＆ミュージックをテーマに某有名デザイナーが手がけたこだわり空間。90度回転できる12.8インチのタッチスクリーンは、用途によって縦・横に使い分け可能です。

日本8店舗目にオープンしたBYD AUTO 山梨。最高級の乗り心地をぜひ体感してほしい。

試乗予約は
こちらから！



BYD AUTO 山梨の店長
小泉友哉さん

DATA

BYD AUTO 山梨

☎ 055-267-5200 甲府市貢川1-5-1

営業時間：9:00-18:00 定休日：火曜、第1第2月曜



今月の TOHO シネマズ甲府情報



「ウォンカとチョコレート工場のはじまり」

公開日：2023年12月8日(金) イオンモール甲府昭和2F

監督：ポール・キング

出演：ティモシー・シャラメ、ヒュー・グラント、オリヴィア・コールマン、サリー・ホーキンス、ローワン・アトキンソン

発明の天才にしてチョコレートの魔術師、ウォンカが夢見たのはチョコレートで有名な町に、世界一のチョコレート店をつくること。ところがその町は、チョコレート店の新規開店はご法度の、「夢みることを禁じられた町」だった・・・

そんなある日、ウォンカのチョコレートを盗む〈小さな紳士〉ウンパルンバを発見！それから、誰も想像できない物語が始まった――。

